

【本資料の目的】

「米先物取引の試験上場に関するシーズンレポート」は、米先物取引の試験上場について、その価格動向、取引量の動向、取引参加者の状況、その他関連する情報を収集・整理し、これを原則として3か月ごとに公表することによって、米先物取引の試験上場の実施状況について各種情報の提供を行うことを目的としています。

※ 認可されている試験上場の期間は、平成23年8月8日から2年間です。

【利用上の注意】

- 1 「米先物取引の試験上場に関するシーズンレポート」は、特に記載がない限り、商品取引所における日々の取引データから得られた情報をもとに農林水産省において作成したものです。
- 2 本レポートは、今後、必要に応じて追加・削除など内容を変更することがあります。
- 3 本レポートは、情報提供を目的としたもので、商品先物取引その他の取引の推奨、助言等を目的としたものではありません。
- 4 本レポートの作成に当たり情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性及び完全性について保証するものではなく、また、将来の市場環境の変動、運用成果等を約束又は予想するものではありません。本レポートに記載された情報の使用又は使用不能により生じた結果については、当省は一切の責任を負いかねます。
- 5 本レポートの引用等を行う場合は、出所を明記してください。

※ 本レポートの主な用語解説は、巻末に記載。

目次

1. 米先物取引の試験上場の現状

- (1) 取引価格の動向
 - ① 取引価格の推移 2
 - ② 日々の始値、高値、安値、終値の推移 4
 - ③ 値幅制限等の発動状況 7
 - ④ 各限月別の発会値段、最高値段、最低値段、納会・2月末値段 8
- (2) 取引量の動向
 - ① 出来高（市場における注文成立数）の推移 10
 - ② 限月別の出来高状況 13
 - ③ 他の主要商品と米穀の出来高合計の比較 14
 - ④ 東京穀物商品取引所の主要商品と米穀（東穀・関西取）の出来高の推移 18
 - ⑤ 海外からの取引参加状況（東京穀物商品取引所） 19
- (3) 取組高、取引参加者の動向
 - ① 取組高（東穀、関西取合計）の推移 20
 - ② 取引所別の取組高の推移 20
 - ③ 限月別の取組高の状況 22
 - ④ 東京穀物商品取引所の主要商品と米穀の取組高の推移 23
- (4) 現物受渡しの状況 24
- (5) 取引参加者の構成
 - ① 当業者・非当業者の割合 26
 - ② 建玉報告対象者の割合 27
- (6) 米先物取引の試験上場に係る取引方法の変化 28

2. 関連情報

- (1) 米の取引価格及び数量
 - ① 相対取引価格・数量 30
 - ② 小売物価統計による推移 34
- (2) 平成23年産水稲の作柄概況
 - ① 全国・都道府県別作況指数 35
 - ② 平成23年産水陸稲の収穫量（全国農業地域別） 35
 - ③ 水陸稲（子実用）の年次別推移（全国） 36
- (3) 農産物以外の上場商品及び金融商品等の動向
 - ① 工業品の動向（東京工業品取引所） 37
 - ② 株価の動向（日経平均株価（225種）） 40
 - ③ 為替の動向（対米ドル、T T S） 40

3. データ集

- (1) 東京穀物商品取引所の取引価格データ（始値、高値、安値、終値、帳入値段） 42
- (2) 関西商品取引所の取引価格データ（始値、高値、安値、終値、帳入値段） 45

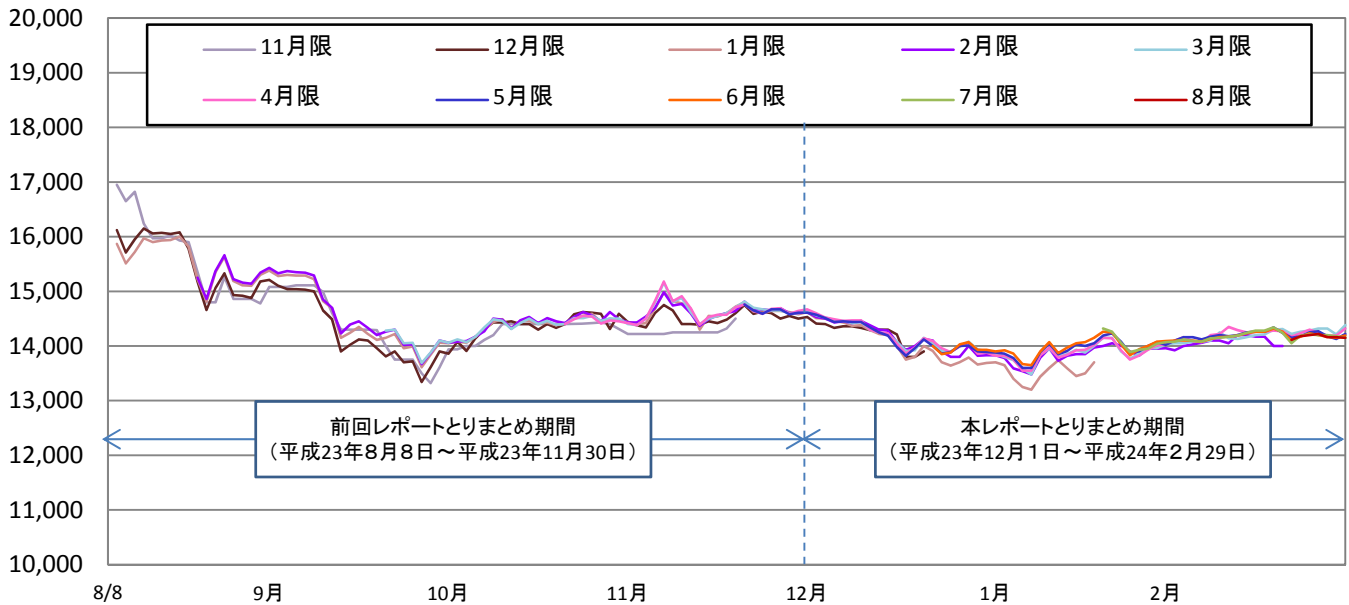
1. 米先物取引の試験上場の現状

(1) 取引価格の動向

①-1 取引価格の推移【平成23年8月8日～平成24年2月29日】

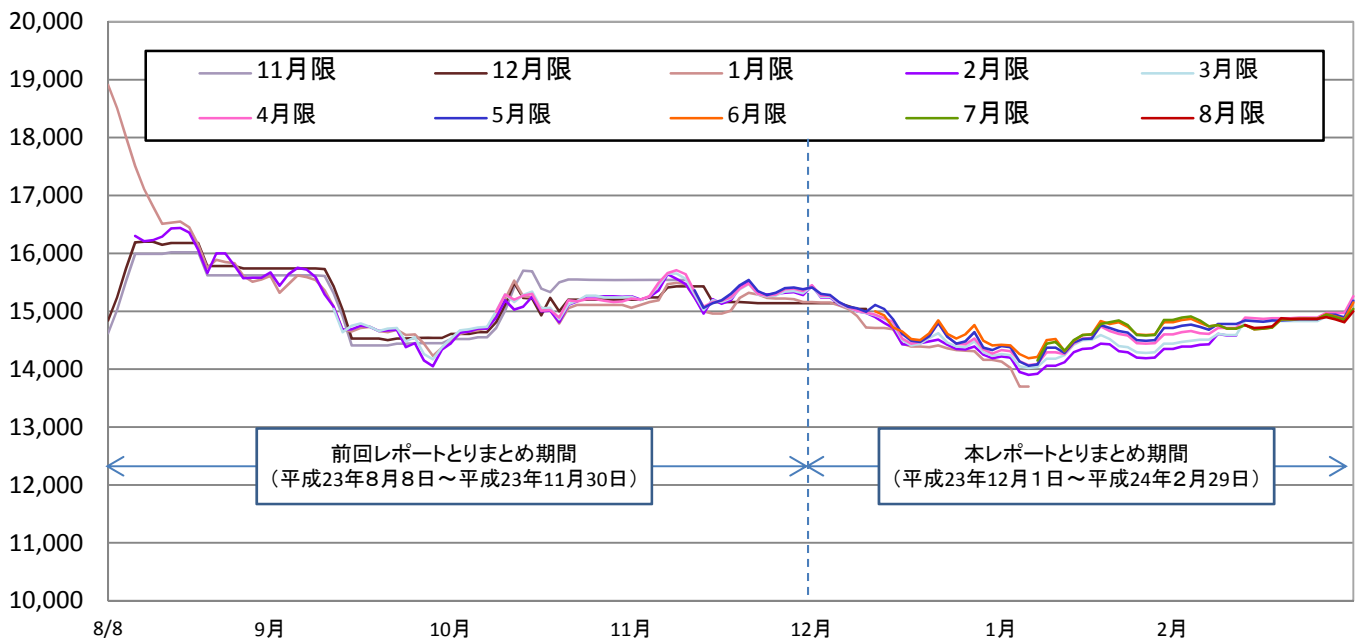
ア 東京穀物商品取引所(関東コシヒカリ(茨城・栃木・千葉)、1等米)の終値

円/玄米60Kg



イ 関西商品取引所(北陸コシヒカリ(石川・福井)、1等米)の終値

円/玄米60kg



注1：価格は、平成23年8月8日から平成24年2月29日までの終値。ただし、東京穀物商品取引所の場合、終値又は取引終了までの一定時間内に成立した取引価格により一定の方法で算出した価格（帳入値）。

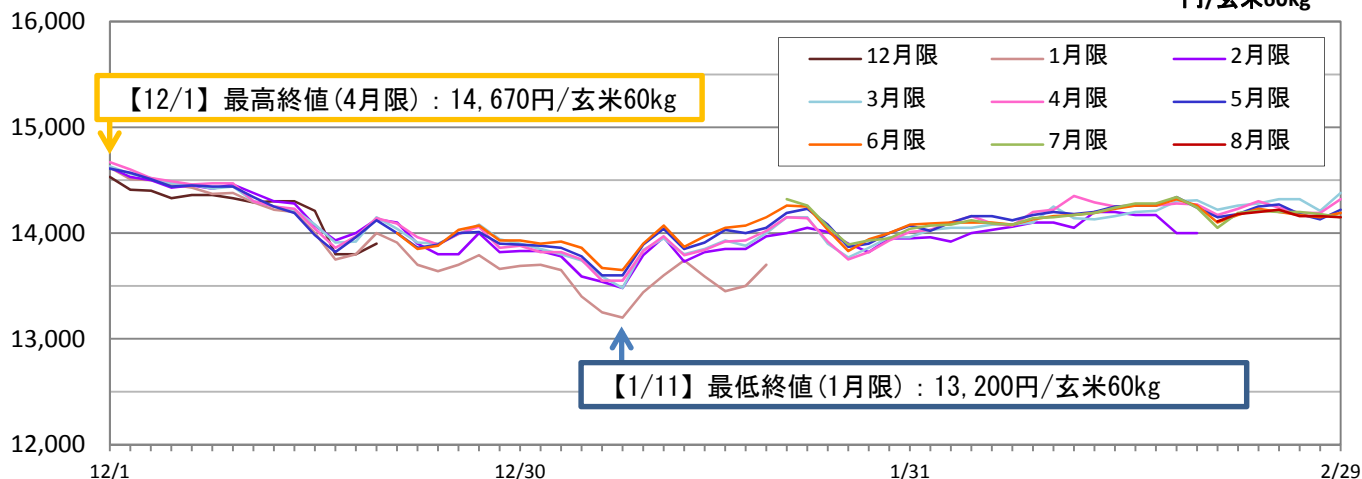
注2：取引所が指定する倉庫の置き場渡し価格（包装代込み、消費税抜き。以下、米穀の先物取引の価格について同じ。）。

注3：月限とは、売買契約を決済しなければならない期限の月。

①-2 取引価格の推移【平成23年12月1日～平成24年2月29日】

ア 東京穀物商品取引所(関東コシヒカリ(茨城・栃木・千葉)、1等米)の終値

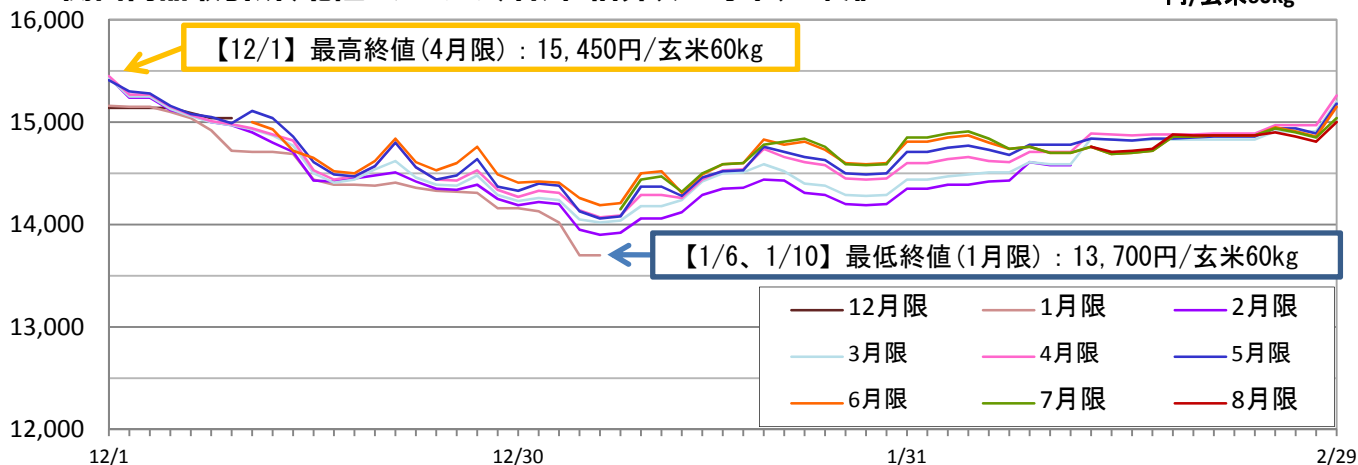
円/玄米60kg



	12月1日	12月30日	1月31日	2月29日	最高(月日)	最低(月日)
12月限	14,530				14,530(12.1)	13,800(12.16、12.19)
1月限	14,620	13,690			14,620(12.1)	13,200(1.11)
2月限	14,620	13,830	13,950		14,620(12.1)	13,480(1.11)
3月限	14,630	13,900	13,960	14,380	14,630(12.1)	13,480(1.11)
4月限	14,670	13,880	14,010	14,320	14,670(12.1)	13,550(1.10～11)
5月限	14,610	13,890	14,070	14,220	14,610(12.1)	13,600(1.10～11)
6月限		13,930	14,080	14,190	14,320(2.17)	13,650(1.11)
7月限			14,040	14,150	14,340(2.17)	13,890(1.26)
8月限				14,150	14,220(2.24)	14,110(2.21)

イ 関西商品取引所(北陸コシヒカリ(石川・福井)、1等米)の終値

円/玄米60kg



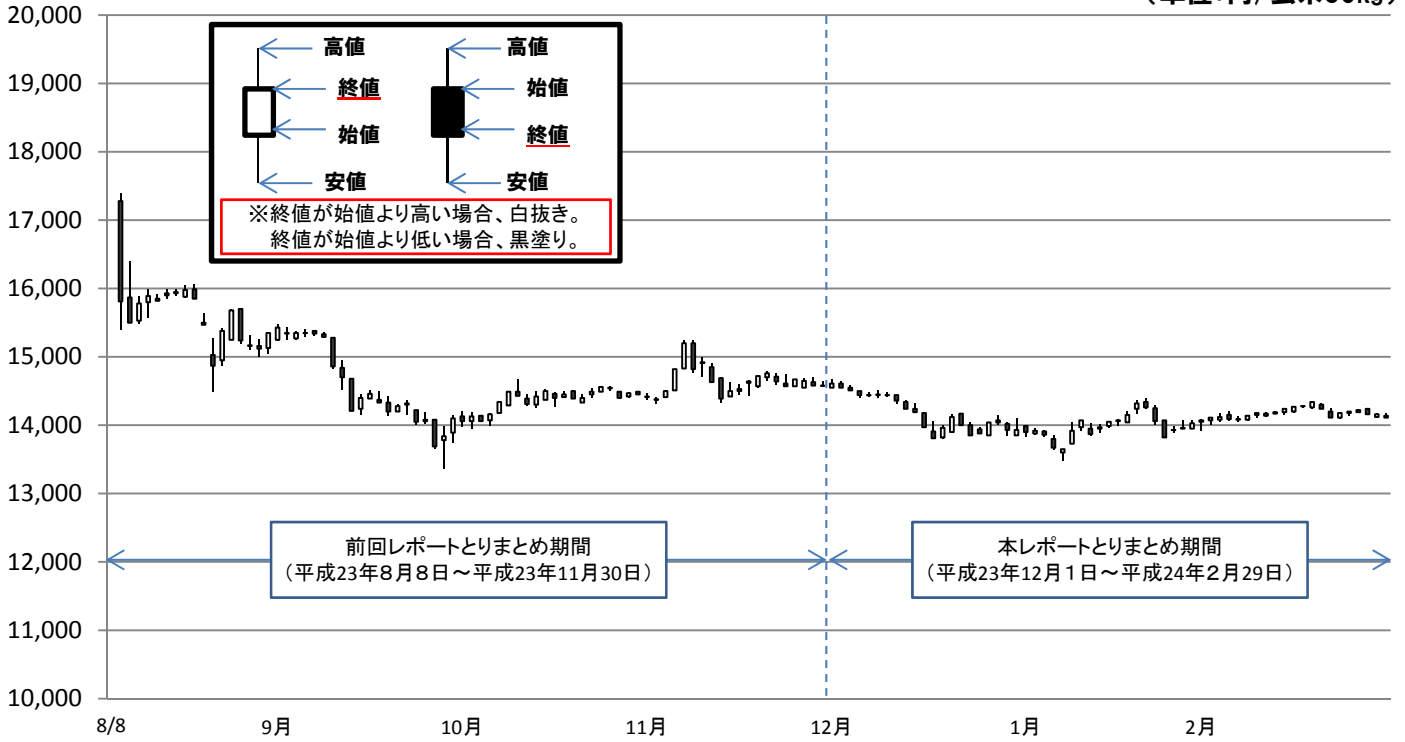
	12月1日	12月30日	1月31日	2月29日	最高(月日)	最低(月日)
12月限	15,140				15,140 (12.1～2、12.5～6)	15,040(12.8～9)
1月限	15,160	14,160			15,160(12.1)	13,700(1.6、1.10)
2月限	15,440	14,190	14,350		15,440(12.1)	13,900(1.10)
3月限	15,430	14,230	14,440	15,200	15,430(12.1)	14,020(1.10)
4月限	15,450	14,270	14,600	15,260	15,450(12.1)	14,070(1.10)
5月限	15,410	14,330	14,710	15,180	15,410(12.1)	14,060(1.10)
6月限		14,410	14,810	15,150	15,150(2.29)	14,190(1.10)
7月限			14,850	15,040	15,040(2.29)	14,150(1.11)
8月限				15,000	15,000(2.29)	14,710(2.14)

注：価格は、平成23年12月1日から平成24年2月29日までの終値。ただし、東京穀物商品取引所の場合、終値又は取引終了までの一定時間内に成立した取引価格により一定の方法で算出した価格（帳入値）。

②-1 日々の始値、高値、安値、終値の推移【平成23年8月8日～平成24年2月29日】

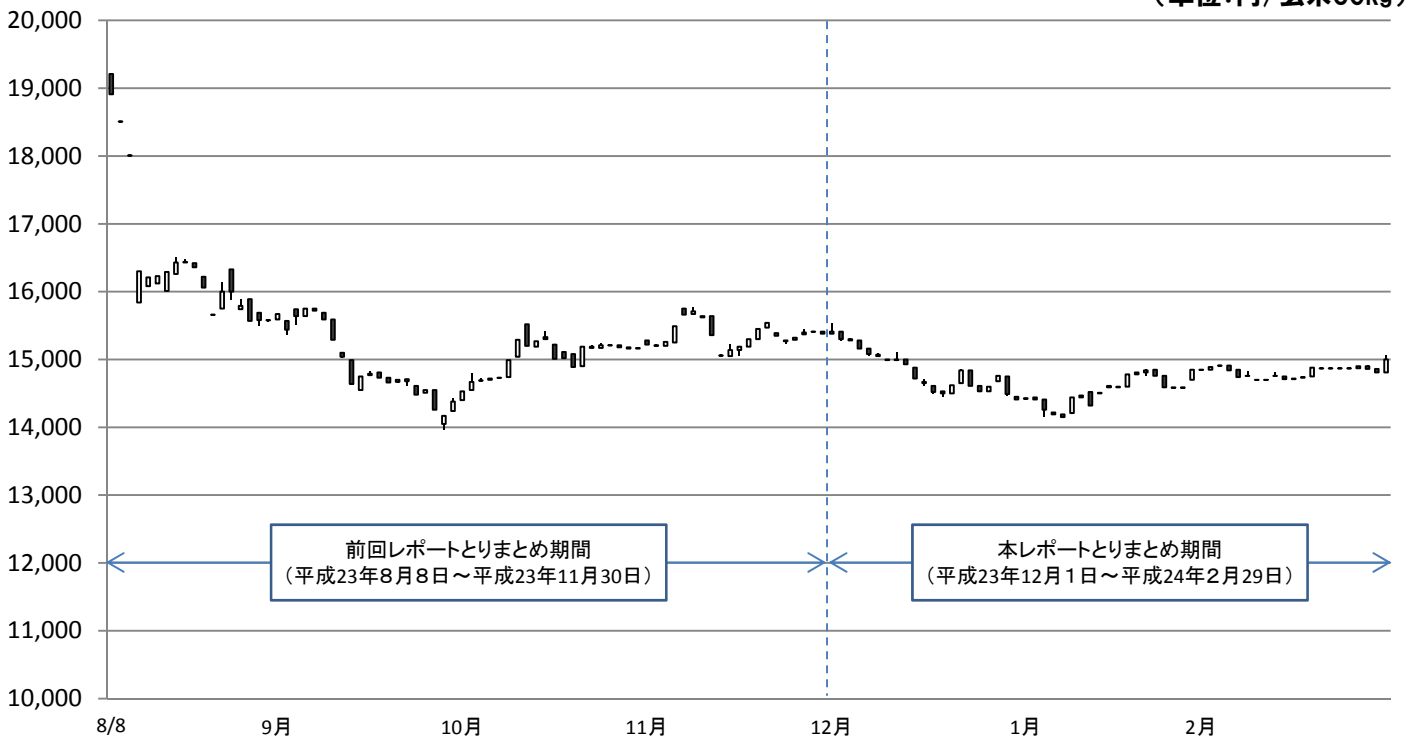
ア 東京穀物商品取引所(関東コシヒカリ(茨城・栃木・千葉)、1等米、期先限月)

(単位:円/玄米60kg)



イ 関西商品取引所(北陸コシヒカリ(石川・福井)、1等米、期先限月)

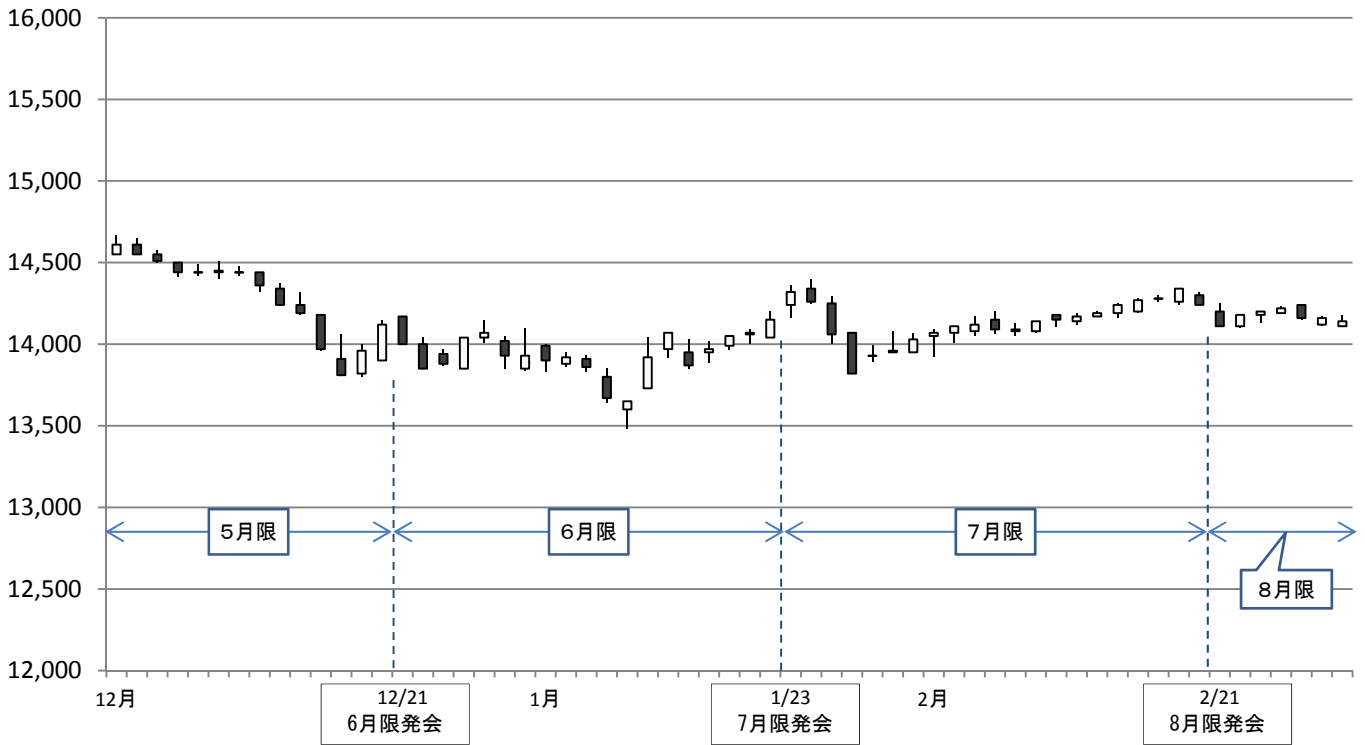
(単位:円/玄米60kg)



②-2 日々の始値、高値、安値、終値の推移【平成23年12月1日～平成24年2月29日】

ア 東京穀物商品取引所(関東コシヒカリ(茨城・栃木・千葉)、1等米、期先限月)

(単位:円/玄米60kg)



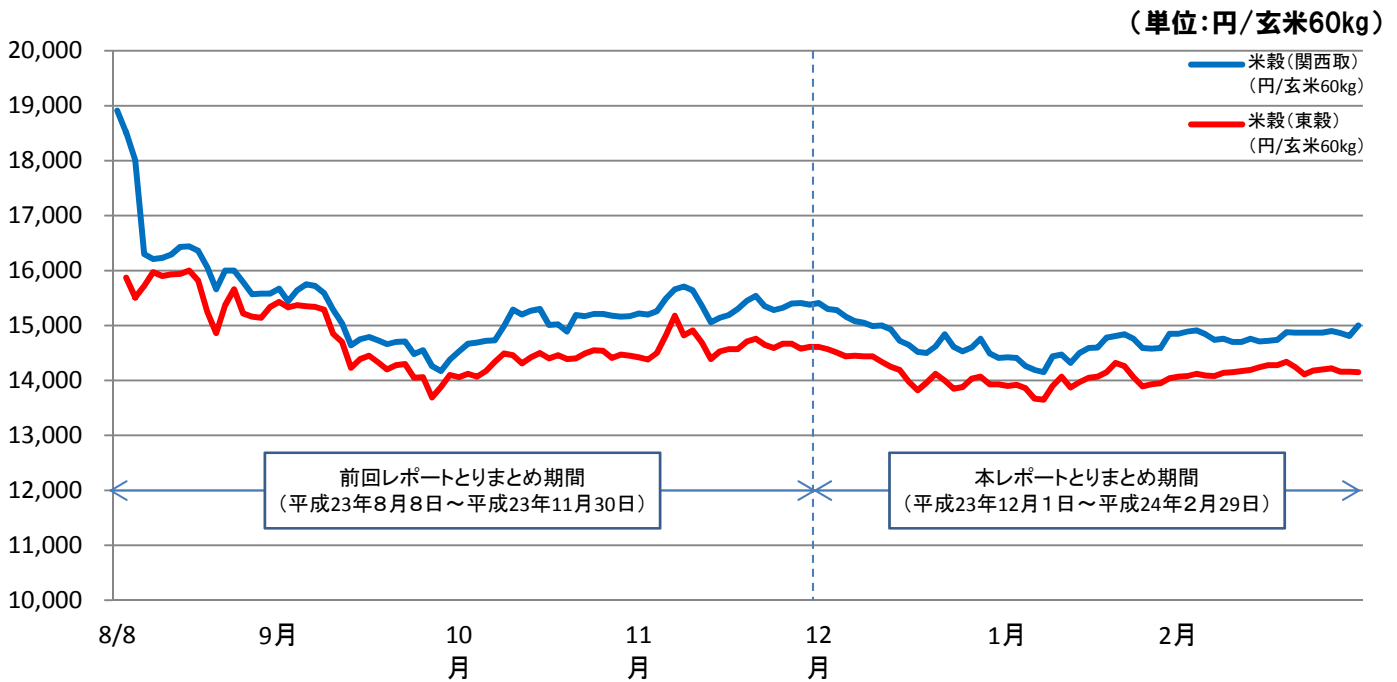
イ 関西商品取引所(北陸コシヒカリ(石川・福井)、1等米、期先限月)

(単位:円/玄米60kg)

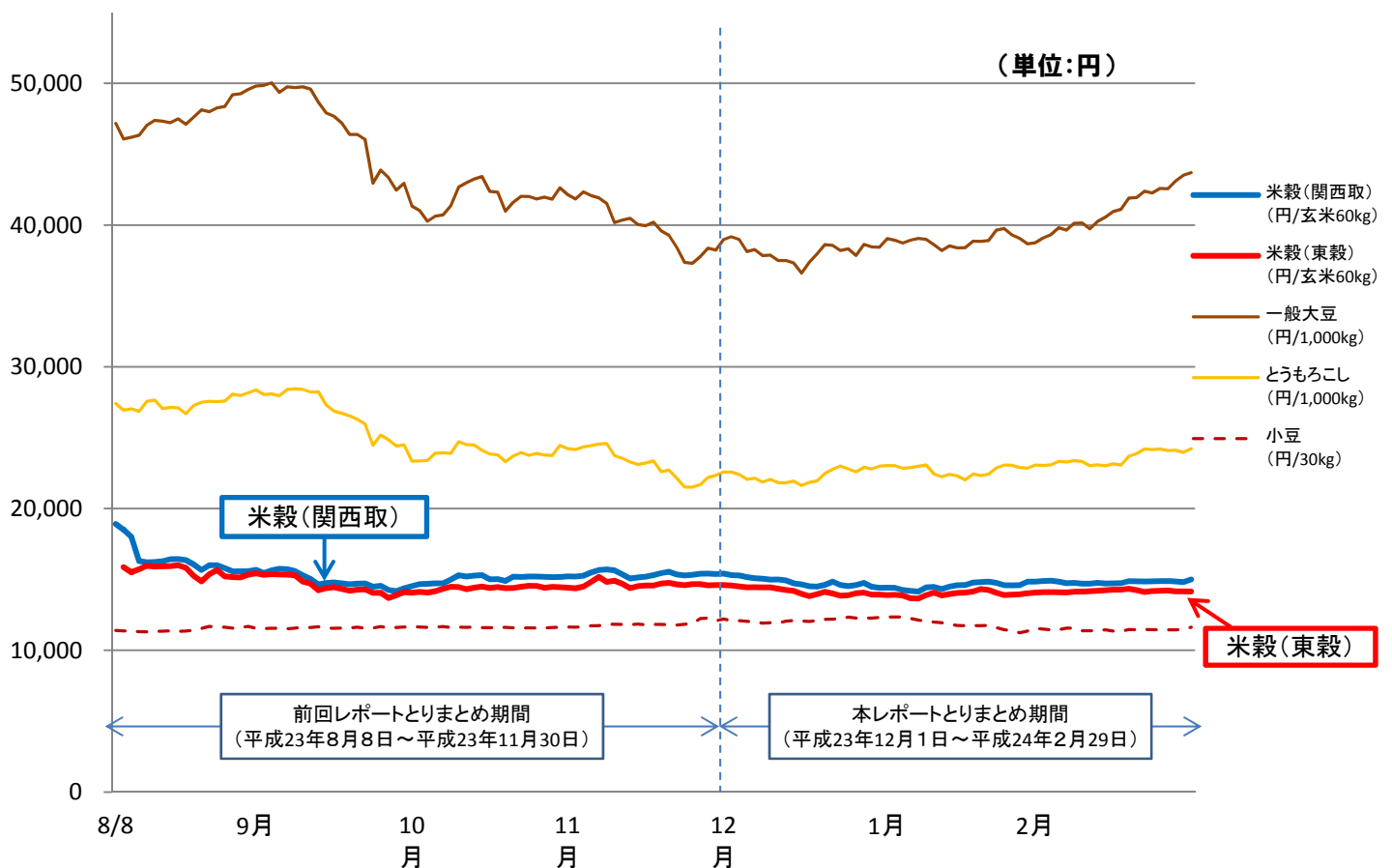


注:最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月(期先限月)の始値(東穀の場合、1日の計算区域が、前営業日の夜間取引+当日の日中取引であり、夜間取引・日中取引を通じて最初に成立した値段。関西取の場合、前場1節において成立した値段。)、高値、安値、終値(東京穀物商品取引所の場合、終値又は帳入値)の推移を表している(新たな期先限月の取引開始後は当該限月の値段に切り替え。)

(参考) 東京穀物商品取引所・関西商品取引所の米穀の値動き(期先限月の終値)
【平成23年8月8日～平成24年2月29日】



(参考) 東京穀物商品取引所の主要商品と米穀の値動き(期先限月の終値)



注:最終的に決済しなければならない期日が最も先の限月(期先限月)の終値又は帳入値。

③ 値幅制限等の発動状況【平成23年8月8日～平成24年2月29日】

ア 東京穀物商品取引所(サーキットブレーカー(CB))

年月(営業日数)	発動回数	発動日数	1日平均
平成23年8月(18日)	68回	13日	3.78回/日
9月(20日)	8回	8日	0.40回/日
10月(20日)	2回	2日	0.10回/日
11月(20日)	5回	5日	0.25回/日
12月(21日)	1回	1日	0.05回/日
平成24年1月(19日)	7回	2日	0.37回/日
2月(21日)	0回	0日	0.00回/日

イ 関西商品取引所(値幅制限)

年月(営業日数)	制限到達限月数	制限到達日数	1日平均
平成23年8月(18日)	19回	9日	1.06回/日
9月(20日)	12回	6日	0.60回/日
10月(20日)	10回	5日	0.50回/日
11月(20日)	2回	2日	0.10回/日
12月(21日)	0回	0日	0.00回/日
平成24年1月(19日)	0回	0日	0.00回/日
2月(21日)	0回	0日	0.00回/日

注1:東京穀物商品取引所は、サーキットブレーカー(CB)発動回数。関西商品取引所は、終値が値幅制限に張り付いた限月数。

注2:東京穀物商品取引所のCBとは、値動きが一定幅に達した場合に、取引を一時停止し、市場の過熱を抑える仕組み。平成24年2月29日現在では、東京穀物商品取引所の1日の値幅は、最大で±600円/60kg以内。なお、東京穀物商品取引所は、平成24年1月4日よりCBの運用を変更している(P28参照。)

注3:関西商品取引所の値幅制限とは、値動きが一定幅に達した場合に、その上限を超える又は下限を下回る価格で取引を成立させない仕組み。平成24年2月29日現在では、関西商品取引所の1日の値幅は、最大で±500円/60kg以内(通常、±300円/60kg。その後、順次±400円/60kg、±500円/60kgに拡大。)

注4:両取引所ともにCB・値幅制限の幅、適用・解除時期は商品ごとに異なり、CB・値幅制限の幅については、商品の値動き等を勘案し、取引所が変更することがあり得る。また、異常な価格変動が生じた場合等は、商品先物取引法第118条第2号の規定に基づく主務大臣の命令により取引所が制限幅を変更。

④ 各限月別の発会値段、最高値段、最低値段、納会・2月末値段
 ア 東京穀物商品取引所(関東コシヒカリ(茨城・栃木・千葉)、1等米)

【最高・最低値段】

(平成23年8月8日～平成24年2月29日)

	値段(玄米60kg当たり)	成立年月日	限月
最高値段	17,730円	平成23年8月10日	平成23年11月限
最低値段	13,120円	平成24年1月11日	平成24年1月限

(平成23年8月8日～平成23年11月30日)

	値段(玄米60kg当たり)	成立年月日	限月
最高値段	17,730円	平成23年8月10日	平成23年11月限
最低値段	13,200円	平成23年9月29日	平成23年12月限

(平成23年12月1日～平成24年2月29日)

	値段(玄米60kg当たり)	成立年月日	限月
最高値段	14,680円	平成23年12月1日	平成24年1月限
最低値段	13,120円	平成24年1月11日	平成24年1月限

【限月別の発会値段、最高値段、最低値段及び納会・2月末値段】

(単位:円/玄米60kg)

限月	発会値段 (年月日)	最高値段 (年月日)	最低値段 (年月日)	納会値段 (年月日)	2月末値段 (年月日)
23年11月限	17,400 (23.08.09)	17,730 (23.08.10)	13,320 (23.09.29)	14,500 (23.11.18)	取引終了
23年12月限	17,400 (23.08.09)	17,400 (23.08.09)	13,200 (23.09.29)	13,900 (23.12.20)	取引終了
24年1月限	17,280 (23.08.09)	17,400 (23.08.09)	13,120 (24.01.11)	13,700 (24.01.20)	取引終了
24年2月限	15,500 (23.08.22)	15,700 (23.08.26)	13,350 (23.09.29)	14,000 (24.02.20)	取引終了
24年3月限	14,200 (23.09.21)	15,240 (23.11.09)	13,360 (23.09.29)	取引継続中	14,380 (24.02.29)
24年4月限	14,330 (23.10.21)	15,250 (23.11.08、09)	13,380 (24.01.11)	取引継続中	14,320 (24.02.29)
24年5月限	14,700 (23.11.21)	14,790 (23.11.21)	13,440 (24.01.11)	取引継続中	14,220 (24.02.29)
24年6月限	14,170 (23.12.21)	14,360 (24.01.24)	13,480 (24.01.11)	取引継続中	14,190 (24.02.29)
24年7月限	14,240 (24.01.23)	14,400 (24.01.24)	13,820 (24.01.26)	取引継続中	14,150 (24.02.29)
24年8月限	14,200 (24.02.21)	14,250 (24.02.21)	14,100 (24.02.22)	取引継続中	14,150 (24.02.29)

イ 関西商品取引所(北陸コシヒカリ(石川・福井)、1等米)

【最高・最低値段】

(平成23年8月8日～平成24年2月29日)

	値段(玄米60kg当たり)	成立年月日	限月
最高値段	19,210円	平成23年8月8日	平成24年1月限
最低値段	13,700円	平成24年1月6日、10日	平成24年1月限

(平成23年8月8日～平成23年11月30日)

	値段(玄米60kg当たり)	成立年月日	限月
最高値段	19,210円	平成23年8月8日	平成24年1月限
最低値段	13,860円	平成23年9月29日	平成24年2月限

(平成23年12月1日～平成24年2月29日)

	値段(玄米60kg当たり)	成立年月日	限月
最高値段	15,530円	平成23年12月1日	平成24年5月限
最低値段	13,700円	平成24年1月6日、10日	平成24年1月限

【限月別の発会値段、最高値段、最低値段及び納会・2月末値段】

(単位:円/玄米60kg)

限月	発会値段 (年月日)	最高値段 (年月日)	最低値段 (年月日)	納会値段 (年月日)	2月末値段 (年月日)
23年11月限	14,320 (23.08.08)	16,060 (23.08.17)	14,320 (23.08.08)	15,540 (23.11.10)	取引終了
23年12月限	14,540 (23.08.08)	16,240 (23.08.11)	14,500 (23.09.21、22)	15,040 (23.12.09)	取引終了
24年1月限	19,210 (23.08.08)	19,210 (23.08.08)	13,700 (24.01.06、10)	13,700 (24.01.10)	取引終了
24年2月限	15,840 (23.08.11)	16,500 (23.08.17)	13,860 (23.09.29)	14,580 (24.02.10)	取引終了
24年3月限	15,100 (23.09.12)	15,740 (23.11.08)	13,960 (23.09.29)	取引継続中	15,200 (24.02.29)
24年4月限	14,740 (23.10.11)	15,760 (23.11.08、09)	14,070 (24.01.10、11)	取引継続中	15,260 (24.02.29)
24年5月限	15,640 (23.11.11)	15,640 (23.11.11)	14,060 (24.01.10、11)	取引継続中	15,180 (24.02.29)
24年6月限	14,990 (23.12.12)	15,150 (24.02.29)	14,150 (24.01.06)	取引継続中	15,150 (24.02.29)
24年7月限	14,190 (24.01.11)	15,100 (24.02.29)	14,140 (24.01.11)	取引継続中	15,040 (24.02.29)
24年8月限	14,760 (24.02.13)	15,060 (24.02.29)	14,710 (24.02.14、15)	取引継続中	15,000 (24.02.29)

注1:発会値段とは、発会日(東京穀物商品取引所は毎月21日、関西商品取引所は11日(休業日の場合は繰り下げ。))において取引が成立した最初の値段である。また、最高値段及び最低値段は各期間中に成立した最高及び最低の値段であり、P3に記載した終値の最高及び最低とは異なる。

注2:また、納会・2月末値段は、平成24年2月29日現在において、取引が終了している平成23年11月限～平成24年2月限については納会日(東京穀物商品取引所は毎月20日、関西商品取引所は毎月10日(休業日の場合は繰り上げ。))の終値であり、取引が継続中である平成24年3～8月限(青塗り)については平成24年2月29日現在の終値(ただし、東京穀物商品取引所の場合は、終値又は帳入値。))。

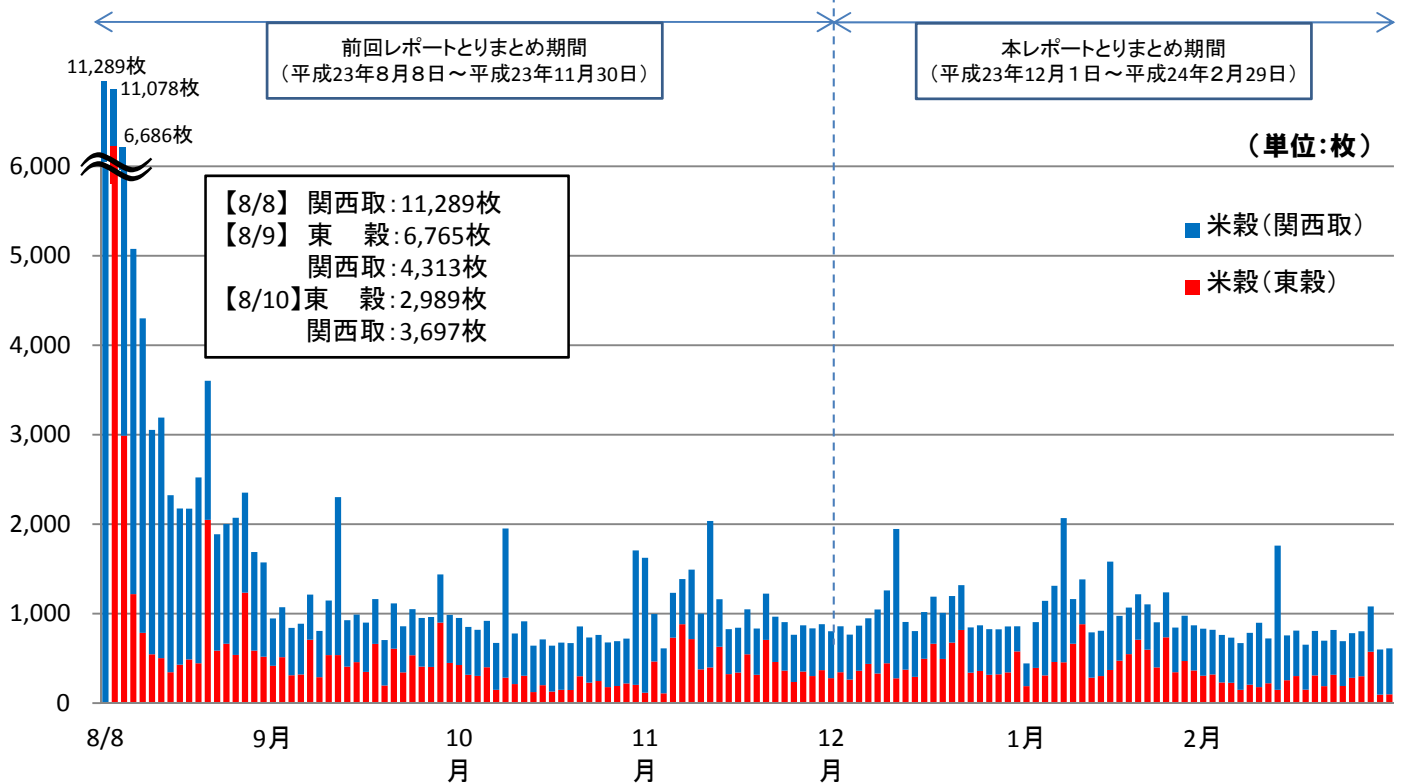
(2) 取引量の動向

①-1 出来高(市場における注文成立数)の推移

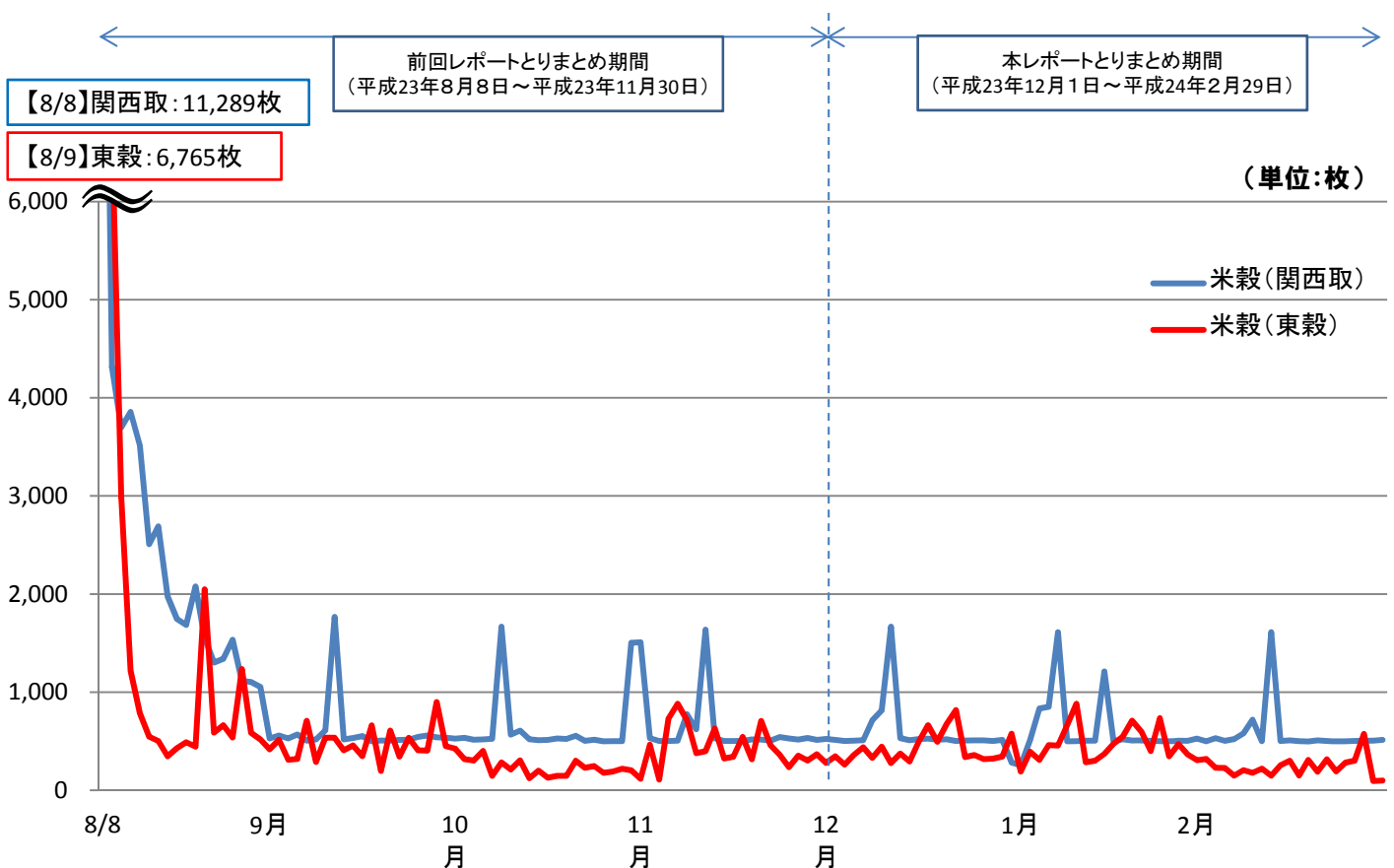
【平成23年8月8日～平成24年2月29日】

枚:先物市場での取引単位であり、米穀の場合、東穀は6玄米トン(100俵)で1枚、関西取は3玄米トン(50俵)で1枚。

ア 出来高の推移(東穀、関西取合計)



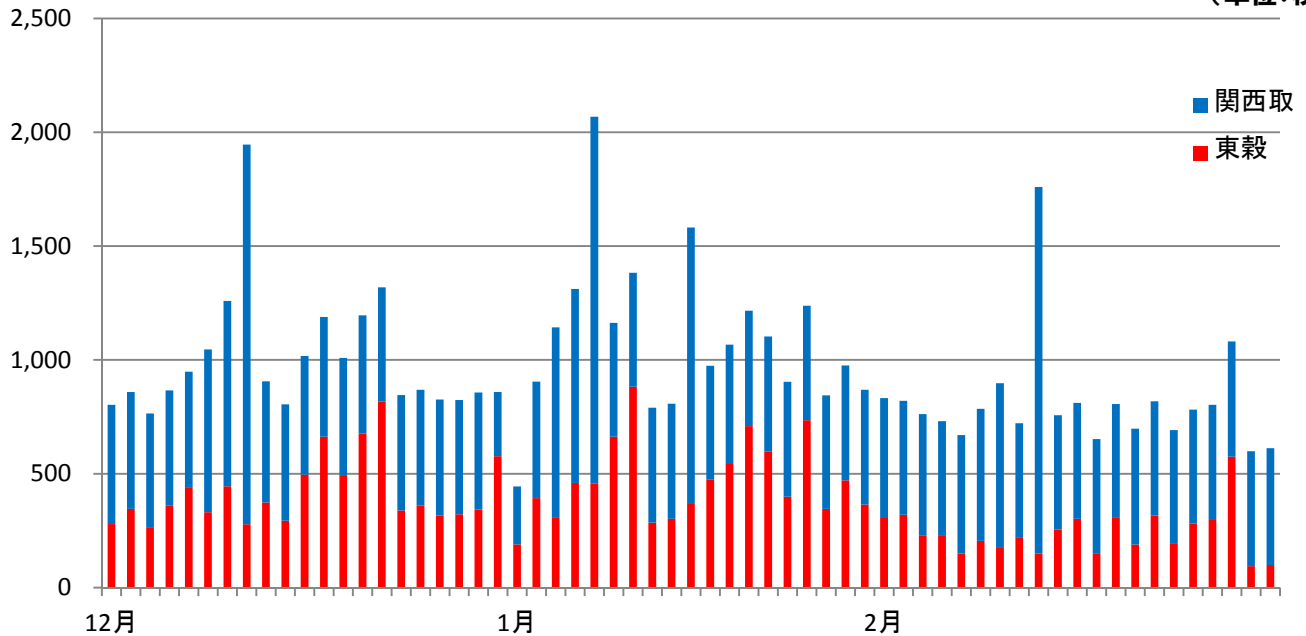
イ 取引所別の出来高の推移



①-2 出来高(市場における注文成立数)の推移【平成23年12月1日～平成24年2月29日】

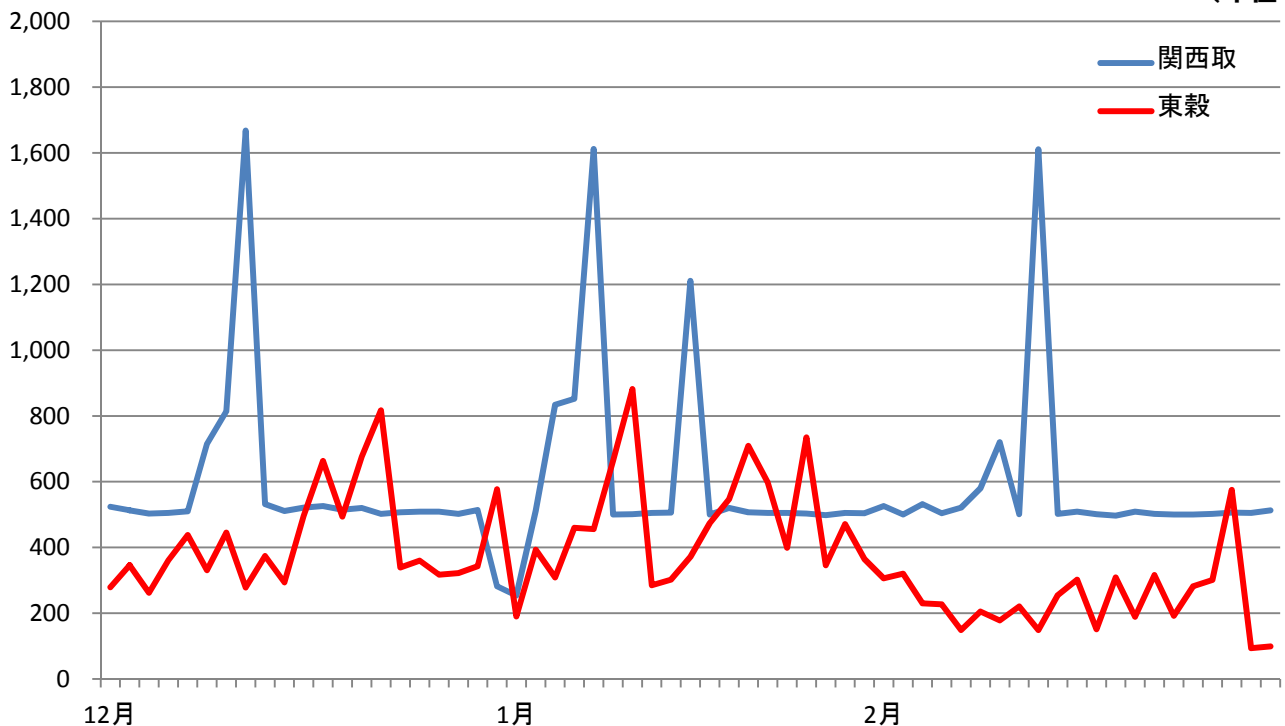
ア 出来高の推移(東穀、関西取合計)

(単位:枚)



イ 取引所別の出来高の推移

(単位:枚)



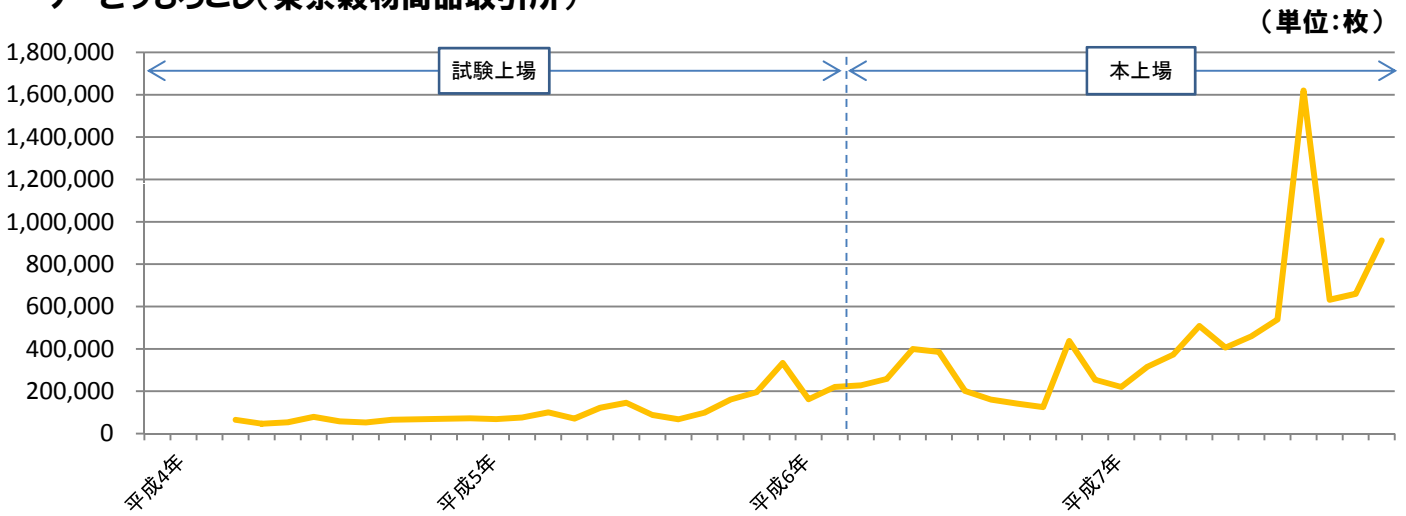
(参考)

標準品：東京穀物商品取引所は、茨城、栃木及び千葉のコシヒカリを標準品として取引を実施。関西商品取引所は、石川及び福井のコシヒカリを標準品として取引を実施（東京穀物商品取引所・関西商品取引所ともに玄米1等合格品。）。

限月：両取引所ともに、受渡月の異なる6限月（例えば、12月に決済期限が到来するものを12月限といい、1の限月と数える。）の米穀を取引。最長6ヶ月先（平成24年2月29日現在では、3月限、4月限、5月限、6月限、7月限、8月限が上場。）の限月の米穀を取引。

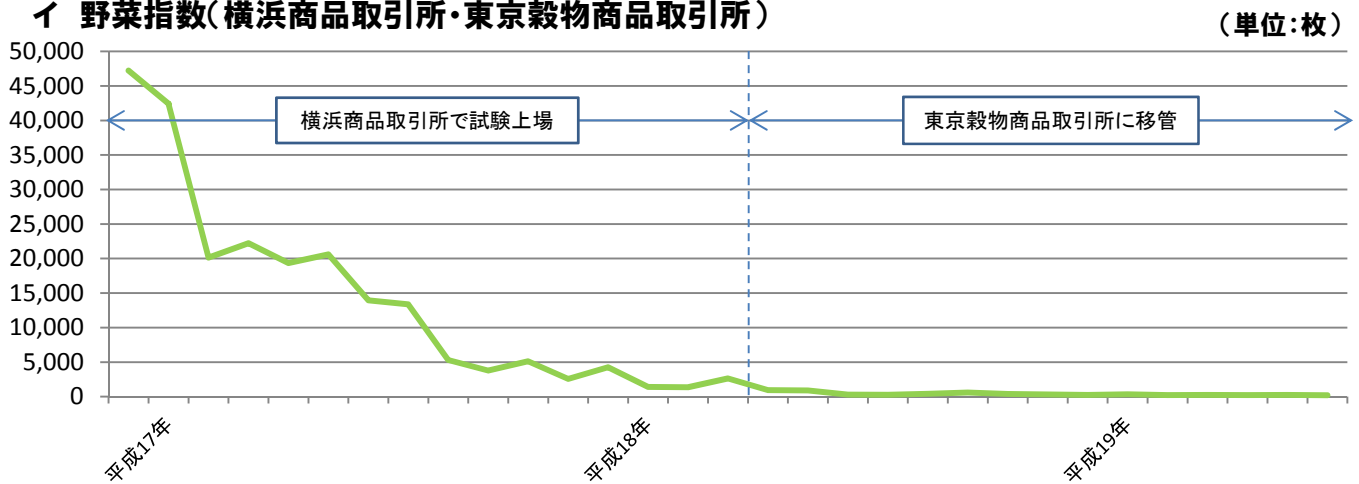
(参考) 過去の新規上場後の出来高推移の例

ア とうもろこし(東京穀物商品取引所)



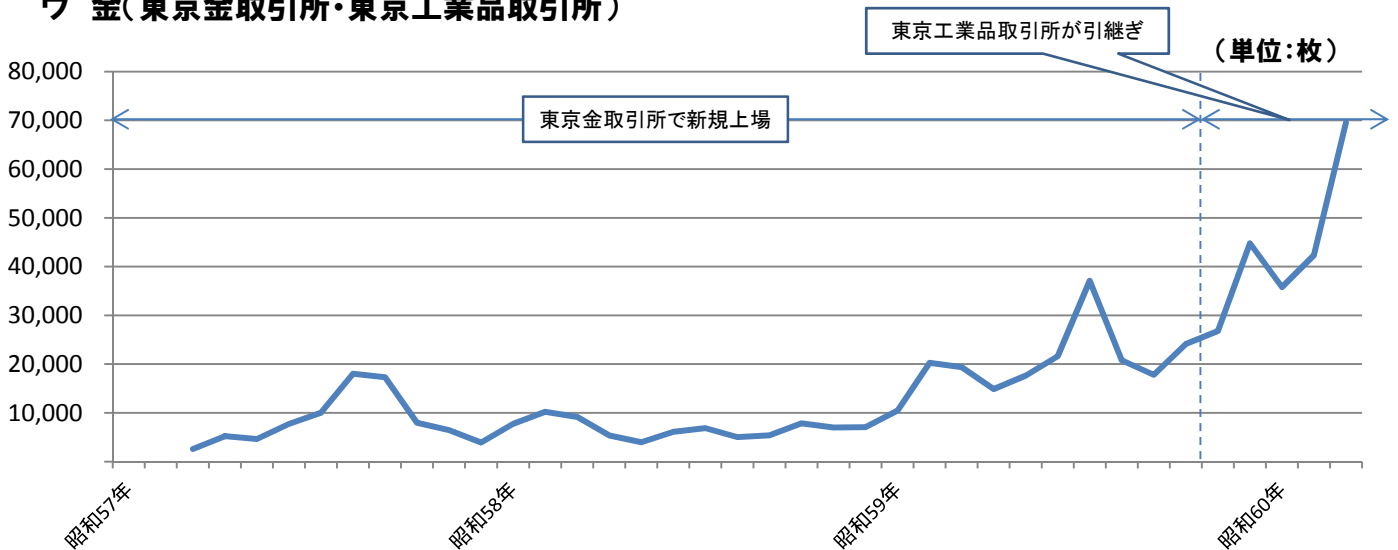
注:平成4年4月に試験上場し、平成6年4月に本上場。

イ 野菜指数(横浜商品取引所・東京穀物商品取引所)



注:平成16年12月に横浜商品取引所で試験上場し、平成18年4月に東京穀物商品取引所に移管。

ウ 金(東京金取引所・東京工業品取引所)



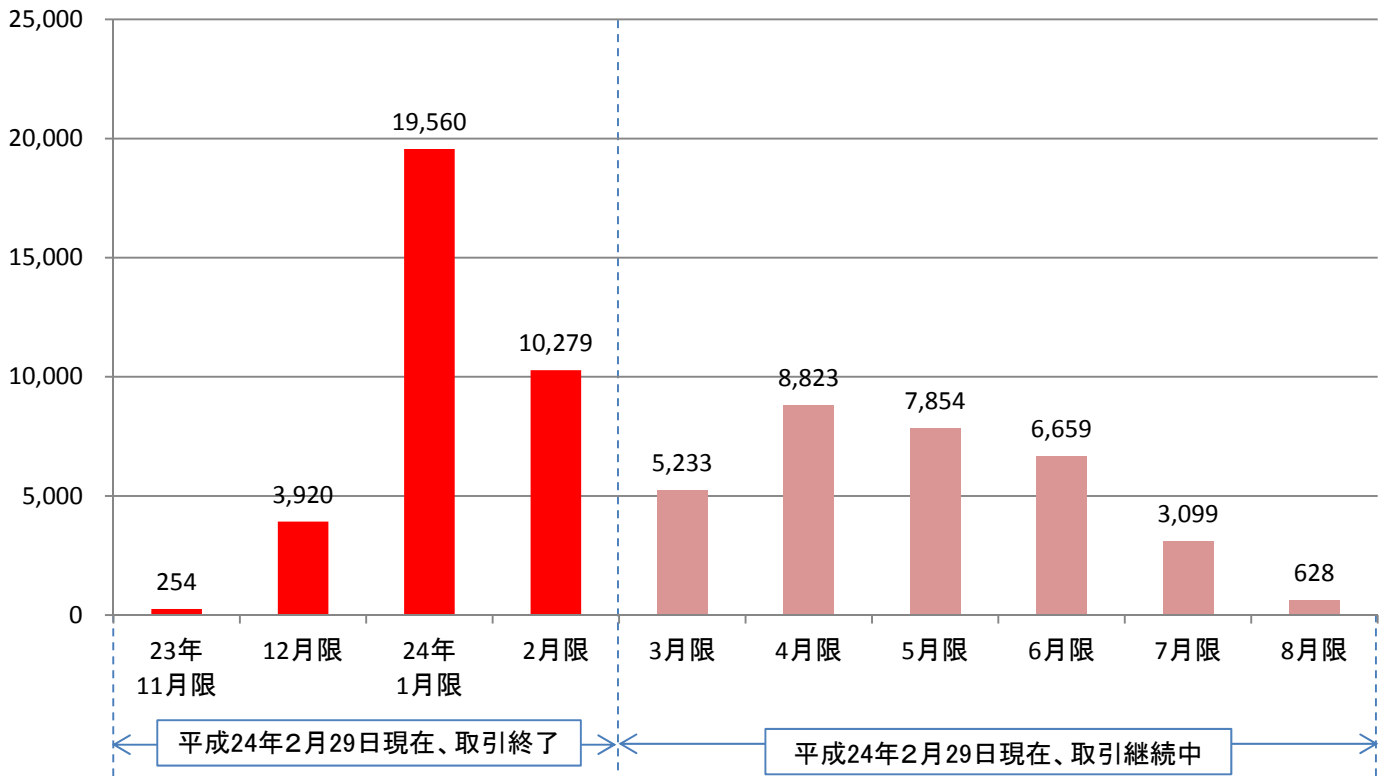
注:昭和57年3月に東京金取引所で新規上場し、昭和59年11月に東京繊維商品取引所・東京ゴム取引所・東京金取引所の統合により設立された東京工業品取引所に引き継がれている。

資料: 社団法人全国商品取引所連合会「商品取引所年報」

② 限月別の出来高状況(各限月の発会日～平成24年2月29日までの累積値)

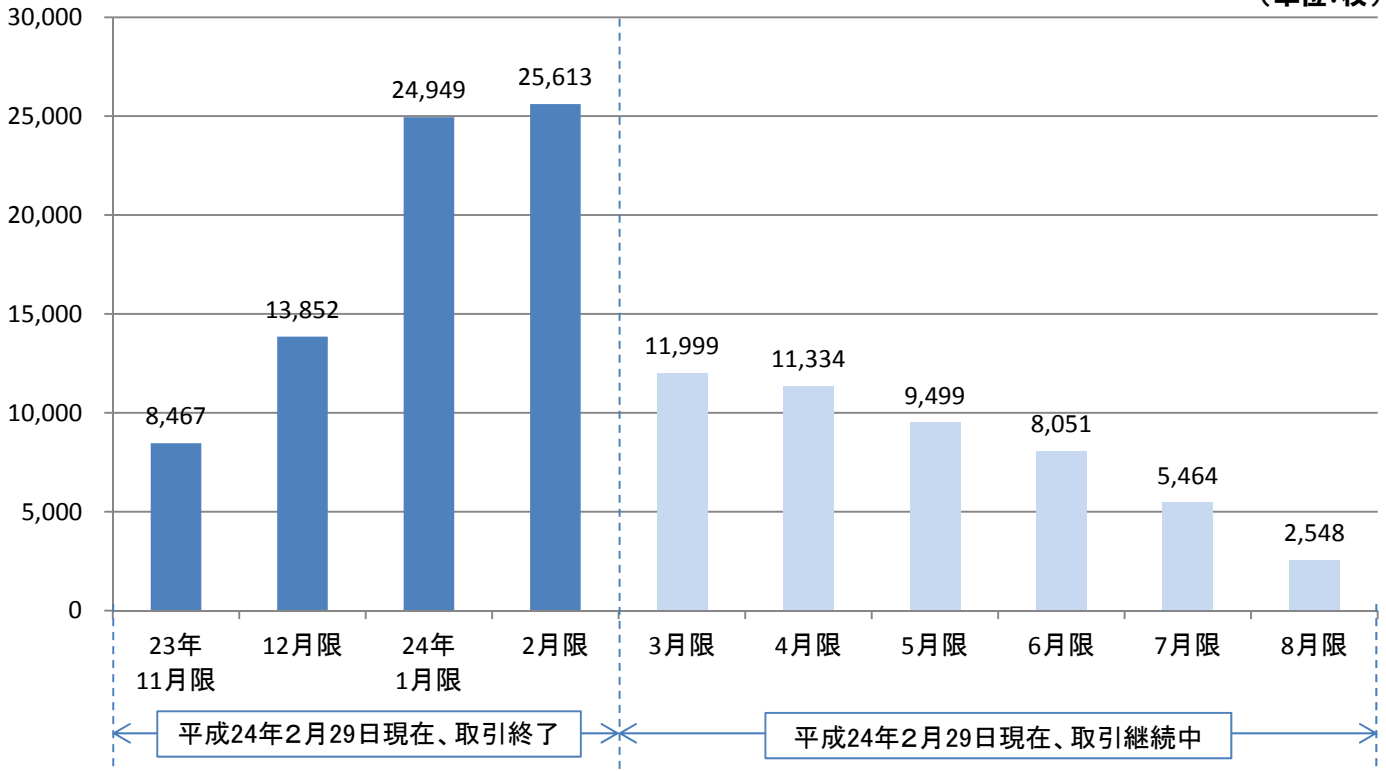
ア 東京穀物商品取引所

(単位:枚)



イ 関西商品取引所

(単位:枚)



注1:平成24年3月限～8月限については、平成24年2月29日現在、取引中であるため、各限月の発会日(東京穀物商品取引所は毎月21日、関西商品取引所は毎月11日(休業日の場合は繰り下げ。))から平成24年2月29日までの各限月の出来高の累積値を表しており、各限月で実際に取引された日数が異なる。

注2:平成23年11月限～平成24年2月限については、すでに取引が終了しているため、各限月の発会日から納会日(東京穀物商品取引所は毎月20日、関西商品取引所は毎月10日(休業日の場合は繰り上げ。))までの出来高の累積値。

③ 他の主要商品と米穀の出来高合計の比較【平成23年8月8日～平成24年2月29日】

ア 東京穀物商品取引所

【平成23年8月8日～平成24年2月29日(139営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	66,309	477	6,765	0
とうもろこし	344,479	2,478	6,015	732
一般大豆	367,439	2,643	8,304	844
小豆	56,886	409	1,839	73
アラビカコーヒー	4,569	33	239	0
粗糖	23,280	167	1,584	4

【平成23年8月8日～8月31日(18営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	20,692	1,150	6,765	0
とうもろこし	55,098	3,061	5,349	1,384
一般大豆	58,155	3,231	7,006	1,500
小豆	7,077	393	1,259	96
アラビカコーヒー	989	55	150	21
粗糖	4,206	234	490	69

【9月(20営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	9,350	468	899	197
とうもろこし	60,518	3,026	6,015	1,449
一般大豆	69,854	3,493	8,304	1,098
小豆	7,307	365	1,109	107
アラビカコーヒー	900	45	100	11
粗糖	3,310	166	457	54

【10月(20営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	4,712	236	425	123
とうもろこし	52,046	2,602	5,331	1,358
一般大豆	63,861	3,193	5,630	1,359
小豆	6,187	309	796	90
アラビカコーヒー	592	30	87	11
粗糖	3,005	150	935	18

【11月(20営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	8,738	437	881	109
とうもろこし	46,051	2,303	5,075	780
一般大豆	54,443	2,722	4,972	1,082
小豆	9,344	467	1,839	73
アラビカコーヒー	567	28	53	0
粗糖	4,877	244	1,584	4

【12月(21営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	8,812	420	817	262
とうもろこし	41,536	1,978	5,086	732
一般大豆	43,672	2,080	3,457	935
小豆	7,071	337	883	86
アラビカコーヒー	532	25	74	2
粗糖	2,938	140	1,019	4

【平成24年1月(19営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	8,955	471	882	190
とうもろこし	34,650	1,824	3,562	923
一般大豆	33,210	1,748	3,364	844
小豆	8,410	443	1,056	140
アラビカコーヒー	516	27	239	2
粗糖	3,570	188	1,565	12

【2月(21営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	5,050	240	575	94
とうもろこし	54,580	2,599	5,904	1,329
一般大豆	44,244	2,107	4,576	1,135
小豆	11,490	547	1,448	166
アラビカコーヒー	473	23	111	7
粗糖	1,374	65	261	14

注:出来高合計、1日平均(小数点以下は四捨五入)、最高、最低出来高は、出来高の状況を平成23年8月8日～平成24年2月29日までの期間及び平成23年8月～平成24年2月までの各1か月間ごとに取りまとめたものである(8月については、取引が開始された8日から31日まで)。最高又は最低出来高は、各期間中の1日の出来高のうち最高又は最低のもの。

イ 関西商品取引所

【平成23年8月8日～平成24年2月29日(139営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	121,776	876	11,289	254
とうもろこし	28,520	205	304	99
米国産大豆	1,652	12	12	6
小豆	4,244	31	374	6
粗糖	1,653	12	12	6
冷凍えび	1,649	12	12	6
コーヒー指数	933	7	10	3
国際穀物等指数	1,653	12	12	6

【平成23年8月8日～8月31日(18営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	48,358	2,687	11,289	1,054
とうもろこし	3,884	216	304	201
米国産大豆	215	12	12	11
小豆	500	28	196	16
粗糖	216	12	12	12
冷凍えび	215	12	12	11
コーヒー指数	180	10	10	10
国際穀物等指数	216	12	12	12

【9月(20営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	11,908	595	1,767	500
とうもろこし	4,050	203	207	184
米国産大豆	240	12	12	12
小豆	714	36	196	16
粗糖	239	12	12	11
冷凍えび	239	12	12	11
コーヒー指数	173	9	10	8
国際穀物等指数	239	12	12	11

【10月(20営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	12,638	632	1,668	500
とうもろこし	4,168	208	284	185
米国産大豆	239	12	12	11
小豆	1,070	54	374	16
粗糖	240	12	12	12
冷凍えび	239	12	12	11
コーヒー指数	160	8	8	8
国際穀物等指数	240	12	12	12

【11月(20営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	12,795	640	1,637	502
とうもろこし	4,061	203	204	185
米国産大豆	240	12	12	12
小豆	536	27	196	16
粗糖	239	12	12	11
冷凍えび	239	12	12	11
コーヒー指数	133	7	8	6
国際穀物等指数	239	12	12	11

【12月(21営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	12,202	581	1,668	282
とうもろこし	4,219	201	253	99
米国産大豆	245	12	12	6
小豆	720	34	374	6
粗糖	246	12	12	6
冷凍えび	245	12	12	6
コーヒー指数	123	6	6	3
国際穀物等指数	246	12	12	6

【平成24年1月(19営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	11,834	623	1,612	254
とうもろこし	3,884	204	212	204
米国産大豆	222	12	12	6
小豆	328	17	18	6
粗糖	221	12	12	6
冷凍えび	221	12	12	6
コーヒー指数	80	4	6	3
国際穀物等指数	221	12	12	6

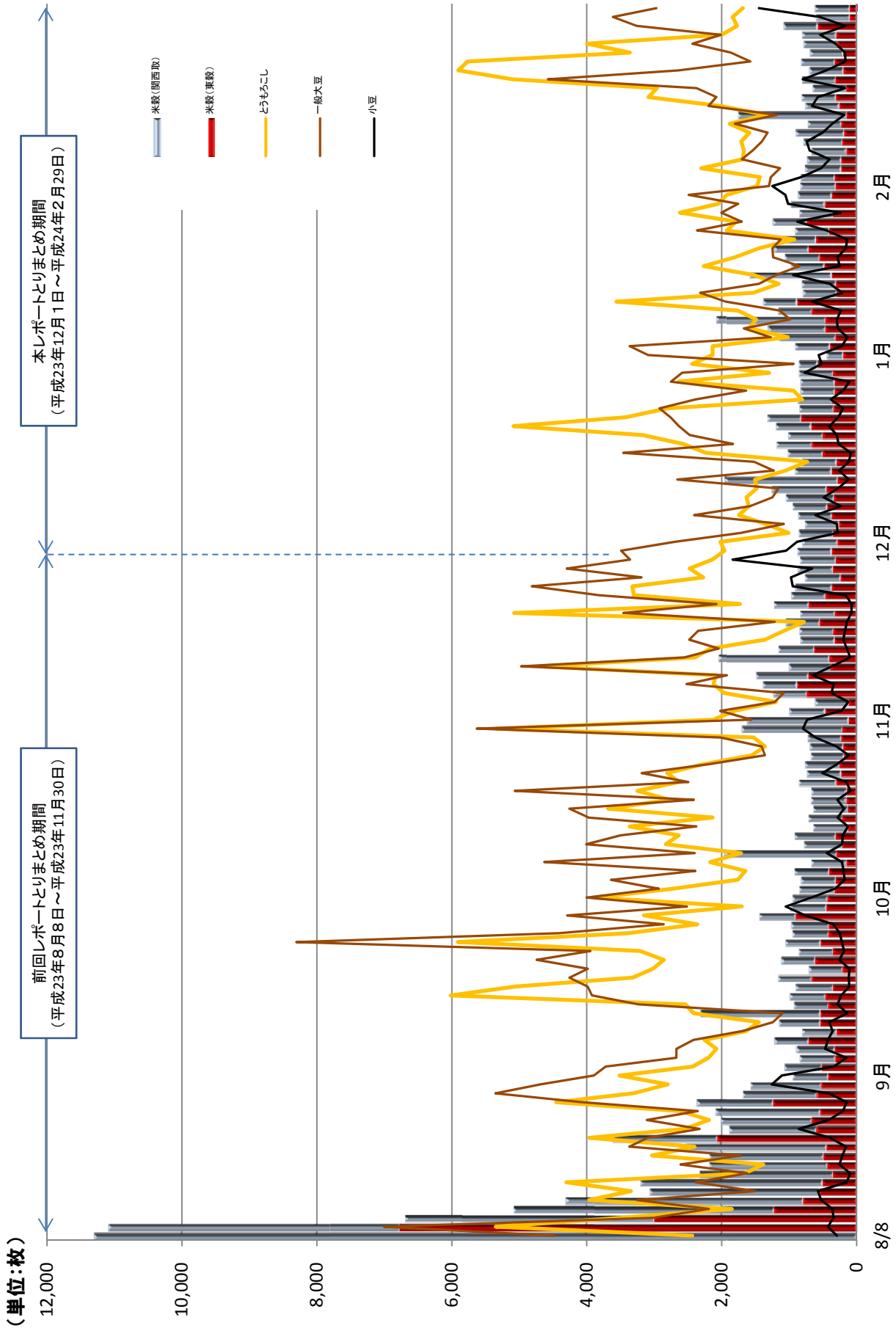
【2月(21営業日)】

(単位:枚)

	出来高合計	1日平均	最高出来高(日)	最低出来高(日)
米穀	12,041	573	1,611	497
とうもろこし	4,254	203	205	176
米国産大豆	251	12	12	11
小豆	376	18	18	16
粗糖	252	12	12	12
冷凍えび	251	12	12	11
コーヒー指数	84	4	4	4
国際穀物等指数	252	12	12	12

注:出来高合計、1日平均(小数点以下は四捨五入)、最高、最低出来高は、出来高の状況を平成23年8月8日～平成24年2月29日までの期間及び平成23年8月～平成24年2月までの各1か月間ごとに取りまとめたものである(8月については、取引が開始された8日から31日まで)。最高又は最低出来高は、各期間中の1日の出来高のうち最高又は最低のもの。

④ 東京穀物商品取引所の主要商品と米穀(東穀・関西取)の出来高の推移【平成23年8月8日～平成24年2月29日】



⑤ 海外からの取引参加状況(東京穀物商品取引所)

(単位:枚)

	平成23年8月		9月		10月		11月		12月		平成24年1月	
	売	買	売	買	売	買	売	買	売	買	売	買
米国	86	39	51	44	0	37	0	11	0	6	0	0
シンガポール	128	128	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	214	167	51	44	0	37	0	11	0	6	0	0

注1:東京穀物商品取引所において取引を行っている海外の商品先物取引業者(外国において商品先物取引法第190条第1項の規定による許可に相当する許可を受けている者又はこれに準ずる者)のうち、取引所において把握している者の出来高である。

注2:関西商品取引所においては、平成24年2月29日現在、海外の商品先物取引業者のうち、取引所において把握している者の取引実績はない。